



この製品は、タカトミー「ユニライナー」超電導リニアL0系スペシャルセットをお買い上げいただいたお客様に、誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みください。また、組み立て後、必ず充電しておください。※本書で使用している画像やイラストイメージ等。実際の商品とは異なる場合がございますのでご了承ください。

セット内容	
ユニライナー「超電導リニアL0系」車両 ×1	コントロールステーション(充電専用) ×1
ストレートレール ×6	ハブケーブル ×2
カーブレール ×8	橋脚 ×2×3
ストレートトンネル ×1	カーブトンネル ×1
橋脚 ×1	タカトミーACアダプター-TYPE5U ×1
取扱説明書(本書) ×1	

車両の取り扱いについて
 車両のメインスイッチを入れた状態でレールの上で止めておかないでください。
 車両のメインスイッチを入れたままレール上を走らせておかないでください。走行中にレールの上を走らせると、レールと車両との間に電圧が掛かり、感電の危険があります。また、走行中にレールの上を走らせると、レールと車両との間に電圧が掛かり、感電の危険があります。また、走行中にレールの上を走らせると、レールと車両との間に電圧が掛かり、感電の危険があります。

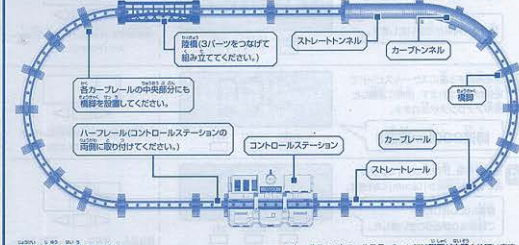


- 注意**
- 車両は高性能な部品やセンサー、ケーブルが車両内をまわっており、熱がこもっています。車両を折り曲げたり、引っ張ったり落としたりしないでください。
 - 車両は磁力で動くように設置してあるため、大気乾燥や火花を飛ばすことがあります。車両に無理な力が加わらないよう取り扱いに注意してください。
 - 車両は手で上から強く押さえるなど無理な力を加えた状態で走らせることはお止めください。
 - 車両走行中にレール内に手を突っ込んだり、走行中の車両を手で止めることはお止めください。

警告 (けいこく)
 ●小児がいます。放電の危険がありますので、子どもやペットは絶対に近づけないでください。●充電ケーブル、タカトミーACアダプター-TYPE5Uは絶対に濡らしてはいけませんのでご注意ください。●充電ケーブルの端子は、必ず充電用小児の指がつかないよう保護してください。保護がはかばかしない場合、保護をはずさず、常に保護をはずさないでください。必ず保護がはかばかしないよう保護してください。●レールは鋭利な縁があるため、怪我の原因となりますのでご注意ください。

注意 (ちゅうい)
 ●ご使用の際は説明書をよくお読みください。また、組み立ての際は必ずお読みください。●電源の接続やケーブルの接続は、必ず説明書に従って行ってください。●車両に充電する場合は、必ずコントロールステーションの充電ケーブルに接続してください。また、充電ケーブルの接続は、必ず説明書に従って行ってください。●車両の充電は、必ず説明書に従って行ってください。●車両の充電は、必ず説明書に従って行ってください。●車両の充電は、必ず説明書に従って行ってください。

基本レイアウト
 図を参考にレイアウトを組み立ててください。



- ※車両は自由に設置していただけます。
- ※水平な面でのケーブルの長さなどをご確認ください。
- ※石の性質上、威力が強い。必ず十分に乾燥させておくことが大切です。
- ※レールやコントロールステーションには磁石が内蔵されています。引っ張ったり曲げたり、衝撃を与えないようにしてください。
- ※また、定電圧を定め、遊びのつたはしレールの片にまで伸びてきてください。
- ※レールは必ずコントロールステーションの範囲に収められるようにしてください。

コントロールステーションの起動のさせ方
 ※家庭用電源を使用しない場合は単3形アルカリ乾電池10本(別売)で遊べます。

- 1 タカトミーACアダプター-TYPE5Uを接続してください。コントロールステーション(充電専用)に接続してください。
- 2 ミニUSBポートにコントロールステーション背面にあるミニUSBケーブルを差し込んでください。
- 3 アダプター本体を家庭用AC100Vのコネクタにしっかりと差し込んでください。
- 4 コントロールステーション中央矢印の電源スイッチを右側に入れて起動させてください。



コントロールステーションの起動のさせ方 (乾電池で起動させる場合)
 ※家庭用電源を使用しない場合は単3形アルカリ乾電池10本(別売)で遊べます。

- 1 コントロールステーション背面にある電池カバー(2か所)の蓋を開き、プラスドライバーでゆるめ電池カバーを取り外してください。
- 2 電池ボックスの向きに注意して単3形アルカリ乾電池10本(別売)を入れ込みます。
- 3 電池カバーを開き、電池カバーの止めネジをプラスドライバーでゆるめ、電池交換の時は必ず新しい電池と交換してください。
- 4 コントロールステーション中央矢印の電源スイッチを左側に入れて起動させてください。



発売元: 株式会社 タカトミー
 〒124-8511 東京都葛飾区石 7-9-10
 0570-041031
<http://www.takaratomy.com.jp>

保証規定

1. 保証期間(お買い上げ後6ヶ月)内において、正常な使用状態で故障した商品の修理は、無料にて修理いたします。
2. お客様自身による修理、分解、改造は保証対象外となります。
3. 電池及び使用時に発生した火災、爆発上または人身の被害は保証対象外です。
4. 修理可能期間は、連続稼働15分以内(1時間未満)となります。修理、修理にはお客様の都合、手荷物の運搬費を別途ご負担させていただきます。
5. 保証期間中も、次の場合は修理料・運搬料がかかります。
 - 保証期間の満了が経過している。
 - 修理依頼の住所の変更、あるいは保証外となる場合。
 - 開封後、お買い上げの不当による故障の場合。
 - お買い上げ後の転送・移動・落下・水没等の原因による故障及び修理の場合。
 - 天災・水害・火災及びその他の天災・事故等による故障及び修理の場合。
 - 電線の修理による故障及び修理の場合。

株式会社 タカトミー お客様相談室
 〒124-8511 東京都葛飾区石 7-9-10
 0570-041031
 受付時間: 月曜～日曜(日・祝日を除く)10:00～17:00
 PH: 伊東 0570-041031

コントロールステーションの遊び方

- コントロールステーション中央にある電源スイッチを入れます。起動音の後、「本日はリアライナーをご利用いただき誠にありがとうございます」とアナウンスが流れます。モニターに「LINEAR LINER」とスクロールされた後、スケールスピード計画モードが表示されます。
- MODE ボタンを押すと、以下の4つのモードに切り替えが可能です。

スケールスピード計画モード

MODE SELECT SET

走行距離表示モード

MODE SELECT SET

充電モード

MODE SELECT SET

レール本数設定モード

MODE SELECT SET

電源スイッチ

電源スイッチのON/OFFは、電源スイッチのON/OFFボタンで行います。

電源スイッチのON/OFFは、電源スイッチのON/OFFボタンで行います。

電源スイッチのON/OFFは、電源スイッチのON/OFFボタンで行います。

電源スイッチのON/OFFは、電源スイッチのON/OFFボタンで行います。

スケールスピード計画モード

- スケールスピード計画モード時に「SELECT」ボタンで音声をON/OFF、「SET」ボタンでバックライトのON/OFFの切り替えが可能です。
- 数秒操作時に「START」がスクロール表示され、音声アナウンスが流れます。
- 駅を通過する際にスケールスピードで時速が表示されます。速度に達した時音声アナウンスが流れます。
- 停車操作後、駅停車のタイミングに合わせて時速表示が「0km/h」になります。

注意：停車操作は駅に入るとき、もしくは駅通過後に行うようにしてください。

走行距離表示モード

- MODE ボタンを押すと右側の表示を「km」にします。
- 数秒操作後、車両の走行に連動し走行距離が加算表示されています。
- 走行距離をリセットしたい場合は「SELECT」ボタンを押します。表示が「0」にリセットされます。

注意：車両のメインスイッチがONの場合は表示されません。車両のメインスイッチをOFFにして充電プラグを差し込んでください。

充電モード

- MODE ボタンを押すと右側の表示を「%」にします。
- 充電プラグを車両に差し込み、充電モードが表示され、電池残量が10段階で%表示されます。
- 充電(100%)が完了すると「OK」が表示されます。

注意：車両のメインスイッチがONの場合は表示されません。車両のメインスイッチをOFFにして充電プラグを差し込んでください。

充電ケーブルの引き出し、収納の仕方

充電ケーブルを収納する際は、充電ケーブルを引き出し、充電プラグを車両に差し込んでください。充電完了後は充電ケーブルを収納部に戻し、ふたを必ず閉めてから車両を走行してください。

充電ケーブルの残量は約50%の充電で満充電です。フル充電までには約20分程度かかります。フル充電までには約20分程度かかります。フル充電までには約20分程度かかります。

レール本数設定モード

レギュラートに使用するレールの種類に合わせて数を設定することが可能です。

- MODE ボタンを押して4桁の数字が表示される画面にします。左側の数字2桁は「ストレーテール」、右側の数字2桁は「カーブレール」の本数を表しています。「0808」はセット内付属のコース設定です。(ストレーテール8本分、カーブレール8本分となります。)
- 「SET」ボタンを押して「0」の数字を表示します。数字を指定してから「SET」ボタンを押します。「0」と右側の数字を設定します。両側の数字はストレーテール、カーブレールそれぞれの数字を指定させていきます。
- カーブレールの最後の数字を指定させた後、「SET」ボタンを押すと音が鳴らなくなり、設定が完了します。設定完了後は、MODE ボタンで他のモードへ移行します。

注意：設定完了後は、MODE ボタンで他のモードへ移行します。設定完了後は、MODE ボタンで他のモードへ移行します。

コントロールステーションの長さ

コントロールステーションは両サイドのレールを合わせるとストレーテール8本分になります。コントロールステーションは両サイドのレールを合わせるとストレーテール8本分になります。

- コントロールステーションの停車レールを中央(停車)の位置にセットします。
- 車両をステーションの右若しくは左のレールに寄せ、ステーションの方向へ緩く押し込みます。
- 車両の3箇目にあるメインスイッチをONにしてください。(点のマークがある方向)
- 停車レールを進行方向と同じ方向にスライドさせると、車両が発進します。

注意：駅を通過させる場合は、両側を合わせて180度回転させて0〜90度の操作を行ってください。

車両のコントロールステーションへのセットと停車・発車の操作のしかた

- コントロールステーションの停車レールを中央(停車)の位置にセットします。
- 車両をステーションの右若しくは左のレールに寄せ、ステーションの方向へ緩く押し込みます。
- 車両の3箇目にあるメインスイッチをONにしてください。(点のマークがある方向)
- 停車レールを進行方向と同じ方向にスライドさせると、車両が発進します。

注意：駅を通過させる場合は、両側を合わせて180度回転させて0〜90度の操作を行ってください。

故障がなと思ったら

進行方向に進行方向の向きが逆になります。

レールの向きが逆になります。レールの向きが逆になります。レールの向きが逆になります。

車両がレールと衝突している可能性があります。

車両の速度が低下している可能性があります。充電してください。

コントロールステーションの電源が切れています。

車両の電源が切れています。車両の電源が切れています。車両の電源が切れています。

車両の電源が切れています。車両の電源が切れています。車両の電源が切れています。

リニアライナー情報は公式WEBサイトです!

タカトミホームページでは、リニアライナーの美しい映像や最新情報を掲載しています。

リニアライナーの最新情報は公式WEBサイトです!

タカトミホームページでは、リニアライナーの美しい映像や最新情報を掲載しています。

リニアライナーの最新情報は公式WEBサイトです!

使用済みリチウムイオン電池の廃棄方法

- 3箇目のメインスイッチをOFFにしてください。
- 3箇目リチウム電池の蓋を開けてください。
- 3箇目電池を外し、電池パックを廃棄してください。
- 電池パックのコンタクト部分をしっかりと持ち上げてください。

取出した電池パックは、充電式電池リサイクル協力店をお持ちください。リサイクル協力店は、JBRCのホームページをご覧ください。

保証規定

保証規定につきましては詳細をご覧ください。

故障内容記入欄

TEL

FAX

Email

お名前

お住まいの住所

年 月 日

印

保証期間 ご購入日より6ヶ月

株式会社 タカトミ 営業課 部長 佐藤 健一

〒104-8151 東京都中央区新富2-7-10

0570-041031

営業時間：月曜～土曜 10:00～17:00

TEL: 0570-041031 FAX: 0570-041032